



2019 年 8 月 24 日

## 新型 Audi RS 5 Sportback を発売

- 美しいデザインと実用性を兼ね備えた Audi A5 Sportback をベースとした初の RS モデル
- 新開発の 2.9ℓV6 ツインターボエンジンは最高出力 450PS、最大トルク 600Nm を発揮

アウディ ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：フィリップ ノアック）は、Audi A5 シリーズの中で最も高い人気を誇る 4 ドアクーペ Audi A5 Sportback をベースとした初の RS モデル、Audi RS 5 Sportback を、8 月 27 日（火）より全国の Audi Sport 店（33 店舗、現時点）及びアウディ正規ディーラー（126 店舗、現時点）を通じて発売いたします。

Audi RS 5 Sportback は、Audi R8 や Audi RS 6 など、アウディのハイエンドスポーツモデルの開発拠点である Audi Sport GmbH が手がけた Audi A5 シリーズのトップモデルです。1994 年に初めての RS モデルが誕生して以来、今年で 25 周年を迎え、この Audi RS 5 Sportback は最新の RS モデルです。

エンジンは最高出力 331kW(450PS)、最大トルクは 600Nm を発揮する新開発の 2.9ℓV6 ツインターボ 2.9 TFSI を搭載。8 速ティプトロニックトランスミッションと quattro（フルタイム 4WD システム）を組み合わせます。DRC（ダイナミック・ライド・コントロール）付スポーツサスペンションプラスや、さらにリヤアクスルには左右の駆動力配分を最適化するスポーツディファレンシャルを標準装備とすることで大パワーを確実に路面に伝達し、優れた高速安定性と操縦安定性を実現します。またアウディ独自の燃焼方式である B サイクルの採用により、11.2km/ℓ（JC08 モード）の低燃費を両立します。

エクステリアでは、下部に quattro のロゴを配した専用のシングルフレームグリルや大型のエアインレット、さらに専用の前後バンパーやリヤディフューザーを採用することで、RS モデルらしく、より一層スポーティさを強調しています。またマットアルミニウムルックとグロスブラックの 2 種類のカーボンスタイリングパッケージなど、豊富なオプションも用意。標準装備のマトリクス LED ヘッドライトはカラーベゼルを採用することで、他のグレードとの差別化を図っています。また伝説のマシン Audi quattro を彷彿とさせるプリスターフェンダーも RS 5 Sportback の特徴で、全幅は標準モデルに比べて 15mm 拡大しています。20 インチの 5 アームトラペゾイダルデザイン グロスアンスラサイト ブラックポリッシュト アルミホイールを標準装備。強力なセラミックブレーキもオプション設定しています。

インテリアはスポーティかつエレガントなもので、ダイヤモンドステッチングが施されたファインナッパレザーの S スポーツシートや、アルミニウムレースのデコラティブパネルを配しています。またステアリングやセレクトアーレバー、センタコンソールサイドにアルカンターラを採用し、シートベルトも合わせて赤いステッチが施された RS デザインパッケージをオプションで用意しています。

インフォテイメントシステムも最新のもので、メーターパネル内に設置された 12.3 インチの TFT（液晶）ディスプレイにスピードメーターやタコメーターだけでなく、ナビゲーションシステムをはじめとする様々な情報を表示できるアウディ バーチャル コックピットを標準装備。また、アウディプレセンスシティ（衝突被害軽減セーフティシステム）をはじめ、数々の最新安全技術とアシスタンスシステムも搭載しています。

モデル	エンジン	トランスミッション	駆動方式	走行レンジ	車両本体価格 (消費税 8%込)
<b>Audi RS 5 Sportback</b>	2.9ℓV 型 6 気筒 DOHC ターボチャージャー 450PS/600Nm	8 速 ティプトロニック	quattro	左/右	12,630,000 円